

レクイエム・プロジェクト長崎 被爆 80 年に向けて!!



写真は、長崎市被爆 70 年記念事業に選定された 2015 年のコンサート風景

福江少年少女合唱団

レクイエム・プロジェクトは、コロナ禍を乗り越え
長崎で活動を続けて12年！
被爆80年に向けた、より幅広い地域連携
そして次代を担う世代に



募集詳細はチラシ裏面
または
上記 QR コードから

「平和といのちの大切さ」を
共に伝える新たな合唱団員を募集します。

※下記コンサートのほか、広島や神戸・東京・仙台のコンサートに参加可能です。

- ◆2024年10月6日<日>:五島公演(2回目、地域連携)
五島の子どもたちや合唱団との交流連携コンサート！
(会場:五島市福江文化会館・ホール)
- ◆2025年7月21日<月・祝>:被爆80年追悼コンサート
(会場:浦上天主堂)

お問合せ:電話 080-5181-6692(プロジェクト本部)、メール requiem@music.nifty.jp

◆レクイエム・プロジェクトとは

作曲家・上田 益（うえだすむ）が主宰する「レクイエム・プロジェクト」は、阪神・淡路大震災の被災地である神戸で2008年に始まりました。「大切ないのちへの思い」をテーマに、被災地の詩人と上田 益が創作に取り組む合唱作品の演奏を通して、参加者がその思いを重ね合い、被災地と被災地、人と人、地域と地域をつなぐ合唱プロジェクトとして、これまで全国10箇所で開催し、現在は自然災害や戦災で傷ついた仙台、東京、神戸、兵庫県佐用町、広島、長崎の6つの地域で継続した活動を行っているほか、海外公演（プラハ、ウィーン、バチカン、イタリア、ポーランド）も行っています。また合唱団員は原則的に活動各地のコンサートに参加可能です。

公式HPは <https://www.requiem-project.com>

2026年には7年ぶりの海外公演をスペインで実現したいと計画中です。



練習風景

<上田 益 プロフィール>

作曲家、レクイエム・プロジェクト代表

1956年大阪生まれ。京都市立芸術大学音楽学部作曲専攻卒業。

廣瀬量平氏に師事。京都音楽協会賞受賞。1980年度文化庁芸術家国内研修員に選出され、東京において研鑽を積む。1982年、関西での本格的な活動を開始し、

委嘱を含む数多くの作品を作曲。1994年に拠点を東京に移し、クラシック音楽の作品のほか、広島アジア競技大会「開会式」「閉会式」の音楽、長野オリンピック公式楽曲などのイベント音楽や、NHK テレビの番組用音楽をはじめ、「1リットルの涙」「黒革の手帖」などのTVドラマ、アニメ音楽など、様々なジャンルにおける創作活動を行ってきた。1999年からは神戸ルミナリエの会場演出用音楽を、コロナ禍で開催が見送りとなる2020年まで毎年担当し、その楽曲は130曲を超える。2008年、レクイエム・プロジェクトを開始。

合唱作品も多く、現在ラテン語や日本語テキストによる25タイトルの合唱作品が、全音楽譜出版社とカワイ出版から刊行されている。

レクイエム・プロジェクト長崎合唱団では、被爆80年に向けて団員を募集します。

2024年10月6日の五島公演、2025年7月21日の浦上天堂での被爆80年追悼コンサートのほか、下記の地域のコンサートに参加可能です。

<神戸>1月25日 <仙台>3月9日 <広島>5月30日予定 <東京>10月予定

募集要項	
参加資格	活動に賛同していただける方 (合唱経験は問いません。ご夫婦や親子での参加も大歓迎です。見学も随時可能です。)
募集パート	ソプラノ、アルト、テノール、バス 全パート
練習 曜日/時間	原則として土曜または日曜、月3回 13時15分～16時15分 (多少遅れての参加も問題ありません)
入会金 / 事務費 / 月会費	入会金 無し / 事務費 (年1回、コピー代含む) 1,000円 / 月会費 2,500円 (楽譜は別途購入) ※月会費は当該月の初回練習日に納入
練習会場	市民会館音楽室、上長崎ふれあいセンターなどを中心に行っています。
申込方法・お問合せ	希望パート。お名前、連絡先の電話番号、メールアドレスをご連絡下さい。 <メール>requiem@music.nifty.jp <電話>080-5181-6692 (プロジェクト本部) 見学も受け付けております。ご連絡の上お気軽にお越し下さい。

◆指導は主宰者で作曲家の上田益のほか、声楽家の田中絵里、ピアニストのゲイル徳子・下条絵理子が担当します。